

全建発第16～101号
平成16年6月25日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木 道雄



第488回建設技術講習会(施工の管理・検査と工事の安全)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められております。

このたびの第488回建設技術講習会では、公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術(チェックポイント)等について習得し、また、公共工事入札・契約適正化法に基づく施行状況の評価、監督・検査等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理(検査を含む)等における安全確保に係わる情報を得ることを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第15～271号
平成15年12月19日

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 北橋 建治

(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成16年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております。厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成16年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

地方協会長 殿



社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木道雄

第488回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成16年8月25日（水）～27日（金）、長野県（長野市）において、標記研修会を開催いたしますので、ご参加下さるようお願い申し上げます。

本研修会は、国土交通省の後援をうけております。

この講習会では、「公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得する。また、公共工事入札・契約適正化法に基づく施行状況の評価、監督・検査等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は、国土交通省の後援のもと実施しています。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 7,600円〔うち昼食代1,600円（2日分）〕
非会員..... 12,600円〔 " " 〕
（聴講のみ参加も可能です）

現場研修料：..... 6,200円〔うち昼食代1,200円〕
（現場研修のみの参加はできません）

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場での追加申し込みは受け付けできません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F
（社）全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 No. 0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、振込者の名義の初めに、開催回数「488」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成16年7月23日（金）必着（お申込みが締切日以降に到着したものは受理できない場合があります。）

取り消し・返金について
申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

平成16年8月13日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成16年8月20日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金できません

テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しします。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

第 488 回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）日程

公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得する。
また、公共工事入札・契約適正化法に基づく施行状況の評価、監督・検査等、適正な施工体制の確保等に関する情報、
建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得る

会場……長野県県民文化会館 中ホール
〒380-0928 長野市若里 1-1-3 TEL 026-226-0008

敬称略

1 日目 平成 16 年 8 月 25 日（水）

10:00	あいさつ	長野県土木部長	島田 忠明
10:20	"	長野市長	鷲澤 正一
10:20	公共工事と会計検査	元会計検査院事務総長官房 技術参事官	安藝 忠夫
12:00			
13:00	公共工事の執行に係わる最近の動向 ～公共工事入札・契約適正化法に基づく施行状況～	国土交通省大臣官房技術調査課 建設コスト管理企画室長	小池 剛
14:15			
14:25	【特別講演】 小布施のまちづくり（仮題）	小布施町長	唐沢 彦三
15:25			
15:35	【地域における技術苦労話】 大石橋災害復旧事業 ～上田市・丸子町 明日への架け橋～	上田市都市建設部土木課 土木右岸係長	三浦 哲夫
16:05			
16:05	【地域事業の紹介】 国道 406 号村山橋橋梁整備事業	長野県長野建設事務所 建設課 主査	伊藤 利広
16:25			
16:45			

2 日目 8 月 26 日（木）

9:50	港湾工事の施工管理と工事の安全	国土交通省港湾局建設課 港湾工事安全検査官	入尾野 幸雄
10:30			
10:40	公共土木工事検査の技術と実際	国土交通省関東地方整備局企画部 工事監視官	渡邊 義臣
12:00			
13:00	官庁営繕における品質管理	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 企画専門官	堀 直志
14:00			
14:10	ヒューマンエラーの原因と対策	常磐大学人間科学部 専任講師 心理学博士	申 紅仙
15:10			
15:20	建設工事の安全対策	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	田中 基裕
16:20			
16:20	閉会のあいさつ	長野県建設技術協会長	原 悟志

地域の独自調査

【現場研修】 3 日目 8 月 27 日（金）

J R 長野駅東口（8:30 集合） 国道 406 号村山橋橋梁整備事業（車窓） 小布施町ゆうらん楼周辺町並修景事業（現地説明）

「21 世紀の人と建設技術賞」
エムウェーブ（車窓）

昼食（長野市内）

南長野運動公園整備事業（下車説明）

県道長野真田線道路改良事業（車窓）

J R 長野駅（15:00）着後解散

上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。
講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第488回建設技術講習会 現場研修事業の概要について

1 小布施町ゆう然楼周辺町並修景事業 小布施町小布施地先他

北斎館をはじめとする美術館群と、老舗を誇る栗菓子店や土蔵造りの民家など、歴史的景観をとどめているゆう然楼周辺は、住む人に関するおいと活力を、地域には文化シンボルとして愛され、訪れる人には感動と余韻を味わっていただけるまちづくりをと、住民と町が協力して進めてきています。

葛飾北斎が滞在し、小布施の文化サロンとなった高井鴻山の隠宅「ゆう然楼」を町が譲り受け、記念館として昭和58年に公開しました。

その間、周辺の皆さんからこの一帯は、地域の特性を活かしたまちづくりを進めるべきであるとの提言があり、関係者で協定を結びました。これにより、住民と町がお互いに役割を分担し合って進める小布施方式ともいえる町並み修景事業が始まりました。

町並み修景事業では、住む人の居住環境の改善を第一に考え、関係者が何十回となく話し合いを行いました。その結果、日当たりや風通しが悪く、車の騒音に悩まされていた民家は、奥の土地へ移転し居住環境が良くなりました。金融機関や店舗等は、ゆったりとした駐車スペースが確保でき、広くなった歩道には特産の栗の木の角材を敷き、くつろぎの歩行者空間を確保することができました。

周辺は、歴史風土と現代の建築技術が融合して再構築された、うるおいの居住空間へと生まれ変わりました。

2 エムウェーブ(多彩な夢をかなえる21世紀のアリーナ) 長野市北長池地先

「エムウェーブ」は、木造吊り屋根構造による世界最大級のアリーナとして、可動スタンドや大型人工芝巻き取り装置などをとりそろえ、使用目的に合わせた幅広い利用ができるように設計されています。冬期は世界を代表するアイススケートアリーナとして、夏期は多彩なスポーツ・娯楽・文化・イベントに対応したアリーナ空間として、さまざまな夢をかなえるステージです。

3 南長野運動公園整備事業(長野オリンピックスタジアム) 長野市篠ノ井東福寺地先

花びらをイメージしたスタジアムは、南長野運動公園の中で野球場など多目的競技場として整備した施設で、オリンピック大会時には、開閉会式場として使用されました。

4 県道長野真田線道路改良事業 長野市小島田町地先

県道長野真田線は、上信越自動車道長野インターと長野市街地を結ぶ幹線道路です。現道が、2車線のため交通渋滞が頻繁に発生しており、この渋滞を解消するため、平成15年度より4車線のバイパス工事を行っています。

第 488 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊料金：宿泊希望者には長野市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
宿泊予約金：宿泊予約金(1人1泊4,000円)は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
送金先：(株)日本旅行 東京法人営業部 Tel 03(3593)0321 Fax 03(3593)0688
 銀行口座 三井住友銀行日比谷通支店 普通預金口座 2994790
 〒105-0004 東京都港区新橋 2-16-1 (ニュー新橋ビル9F)
 お振込の際は、振込者の名義の前に開催回数「488」をつけ加えて下さい。

取り消し・返金について

平成 16 年 8 月 13 日 (金) までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
" 8 月 20 日 (金) までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記 を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・ 申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成 16 年 8 月 24 日 (火)・25 日 (水)・26 (木) (1 泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
三井ガーデンホテル長野	長野県長野市問御所町 1 2 2 1 TEL: 0 2 6 - 2 2 5 - 1 1 3 1	シングル	90 名	¥ 9,000
ホテルサンルート長野東口	長野県長野市栗田 9 9 5 - 1 TEL: 0 2 6 - 2 6 4 - 7 7 0 0		80 名	¥ 8,500
ホテルサンルート長野	長野県長野市南千歳 1 丁目 2 8 番地 3 TEL: 0 2 6 - 2 2 8 - 2 2 2 2		80 名	¥ 8,000
宿泊斡旋人数合計			250 名	

* 宿舎が決定次第ご通知いたします。

* 朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

会場・宿舎案内図

会場（県民文化会館）への交通案内
 長野市若里 1-1-3 TEL 026-226-0008

徒歩 長野駅東口から約 13 分
 タクシー " から約 3 分

This map shows the venue area in detail, including the Kanshi Cultural Center, various libraries, museums, and public buildings. It also indicates the location of the venue relative to the city center and major roads.

This map shows the city center area, including various hotels, public buildings, and transportation routes. It provides a comprehensive overview of the city's layout and the location of the venue and hotels.

社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____ 印
(特別 賛助会員名)

第488回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）申込書

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場 研修	宿泊予約金		
(フリガナ) 氏名 <small>(参加者が女性の場合は番号に 囲みして下さい)</small>	年齢		正 会 員	非 会 員			予約日に 印を記 入して下さい	8/24	8/25
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
聴講料						現場研修の 昼食は不要 の申し出は できません	宿泊予約金		
正会員 特別会員 賛助会員		名 × 7,600円 =	円		泊 × 4,000円				
" (昼食不要)		名 × 6,000円 =	円						
非会員		名 × 12,600円 =	円						
" (昼食不要)		名 × 11,000円 =	円						
現場研修料		名 × 6,200円 =	円						
計			円			計 円			

全建に振込

日本旅行に振込

お申込み後の変更、取り消し、追加に関してはお電話での受付はいたしません。本紙に変更、取り消し、追加箇所がわかるよう
ご記入いただき、再送と書いてFAXにてお送り下さい。なおこの場合、原本の郵送は不要です。(全建 FAX 03- 3586- 6640)

(昼食について)

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。なお、当日会場においては、昼食の申し込みは受け付けできませんので、予めご了承下さい。

現場研修の昼食について：

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。